

2023年2月15日

株式会社日立情報通信エンジニアリング

最適な Wi-Fi 環境を提供するマルチベンダー対応の 「自営無線ネットワーク設計構築支援」サービスを販売開始

移動時の無線通信に対応した独自機能を持つアライドテレシス社製機器の取り扱い開始



高精度シミュレーション

- 見積もり時間短縮
- 機器・仕様変更低減
- 短期でネットワーク導入

最適なネットワーク構築

- ローミングレスの環境を提供
- アライドテレシス社独自技術活用
- シングルチャネル方式を採用

株式会社日立情報通信エンジニアリング（以下、当社）は、お客さまの要件に合わせた最適な Wi-Fi 環境構築に向けた「自営無線ネットワーク設計構築支援」サービスを、2023年2月15日から販売開始します。このサービスでは、当社が開発したマルチベンダー対応の「無線アクセスポイント配置シミュレーター」を使うことで、無線アクセスポイントの最適配置を短時間で高精度にシミュレーションすることができるため、ネットワーク導入における設計や見積もりの迅速な対応が可能となります。また、アライドテレシス社の独自技術の活用により、利用者がスマートフォンやタブレットなどの端末を移動しながら使用しても通信が途切れにくいローミングレスの環境を提供します。これらにより、無線ネットワークが必要不可欠な環境、例えば工場・流通業界における AGV*¹（無人搬送車）やセンサーを活用した IoT 分野、また、病院・介護施設で電子カルテ、ナースコールを活用中の ICT 分野へ適用することで、お客さまの DX 推進を加速します。

*1 AGV：Automatic Guided Vehicle

国内の企業向けネットワーク機器市場では企業向け無線 LAN 機器市場が力強い成長を続け、早期に Wi-Fi 6 以降の規格に置き換わると予想されています。^{*2}

このように無線 LAN の規格、技術の進化に伴い、より遅延の少ないリアルタイム性能、移動しても途切れにくいモビリティ性能、多数の機器に接続するキャパシティ性能が高度化しており、ユーザー側での用途も音声通信や高精細映像を扱うモバイル端末での利用などへ拡大しています。そのため、無線環境構築が複雑化するとともに、事前検証から設計、構築完了まで多くの時間を要するという課題があります。

こうした課題を解決するため、「自営無線ネットワーク設計構築支援」を提供します。これは、当社が DX イノベーション、ハイブリッドクラウドを支えるネットワークシステムインテグレーターをめざす中で、長年の経験で得た設計技術のノウハウに基づき、最適な Wi-Fi 環境を提供するマルチベンダー対応のサービスです。今回新たにアライドテレシス社の技術を活用することで、移動時も途切れにくいモビリティ性能の向上を図ります。

*2 引用文献：IDC Japan 株式会社 2022年6月発行の国内企業向けネットワーク機器市場に関する動向と予測

■「自営無線ネットワーク設計構築支援」の特長

(1) 最適なアクセスポイント配置の短時間シミュレーションによるネットワーク導入の早期化

- ① 見積もり時間の短縮
- ② 高精度なシミュレーションにより機器・仕様変更の低減
- ③ 短期でネットワーク導入可能

当社の実験評価では、通常、無線エリア設計のためのモデル作成に2～3日掛かるところ、当社開発の「無線アクセスポイントシミュレーター」適用により、最短1時間以内でモデル作成が可能です。そのため、商談と同時にネットワーク構築の簡易設計が可能となり、最終設計までの時間短縮や見積もり精度が高くなるなどの効果が期待できます。

(2) お客さま用途に合わせた最適なネットワーク構築

① ネットワーキングとエンジニアリング技術の融合とシナジーに基づくサービス

メーカーの技術協力と当社のネットワークの豊富な構築実績や専門的な構築技術、また、エンジニアリング技術に基づいたツールの開発や、お客さま用途のポイントを押さえた、機器選定やネットワーク構築を提供

② アライドテレシス社の独自技術の活用：AWC-Channel Blanket（以下、AWC-CB）

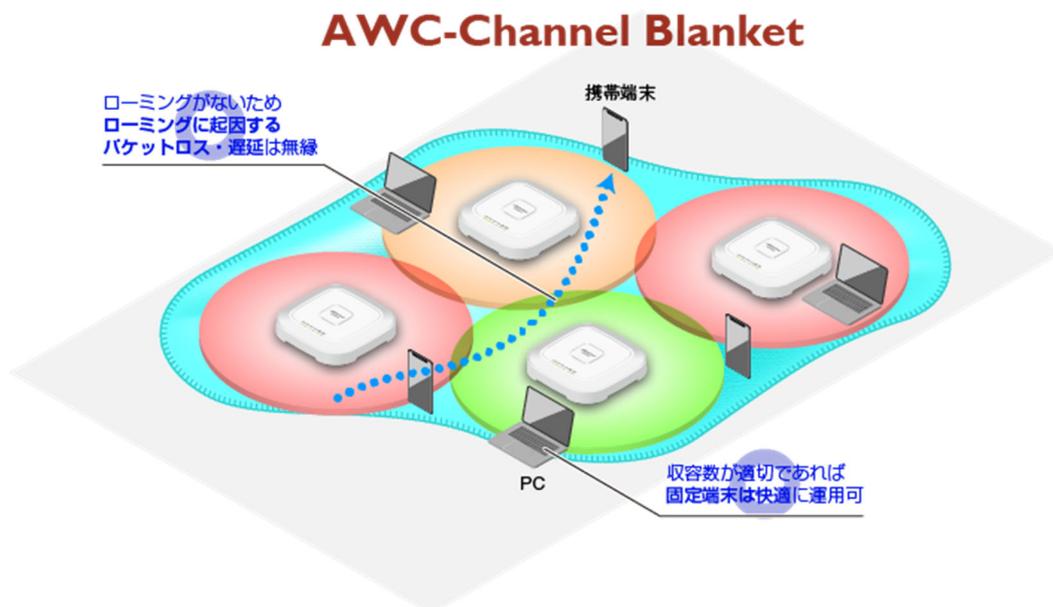


図 アライドテレシス社 AWC-CB 利用イメージ(アライドテレシス社ホームページから引用)

- ・アクセスポイント間の移動時にローミングレスで通信が途切れることなく快適な通信を実現
- ・エリア内のアクセスポイントで単一のチャンネルを用いるシングルチャンネル方式を採用

(例) 病院において、医師や看護師が病棟を移動しながら電話や電子カルテ端末を利用したいというご要望に対し、アライドテレシス社製品の機能 AWC-CB を活用した「自営無線ネットワーク設計構築支援」により、途切れることなく、安定した通信が可能な病院内無線ネットワークを構築

■今後の展開

当社は、お客さまやパートナーの DX を加速するため、ネットワーク機器や関連するソフトウェア・サービスを駆使したネットワーキングと、カスタマイズやローカライズへ最適化するエンジニアリングを合わせて提供し、社会への貢献をしています。ネットワーキングの事業においては、今後もお客さまのさまざまな課題やニーズにお応えするため、より高度かつ幅広くきめ細やかな対応ができるように最新技術の修得やソリューション強化・パートナー強化を進めてまいります。

■アライドテレシス株式会社 代表取締役会長 サチエ オオシマ氏 のエンドースメント

アライドテレシスは、日立情報通信エンジニアリング様の「自営無線ネットワーク設計構築支援」の販売開始を歓迎いたします。医療分野や IoT 分野で無線ネットワークが重要視されている今日、日立情報通信エンジニアリング様が提供されるサービスと弊社製品を組み合わせることで、お客様のネットワーク構築、運用を効率化し、安全、快適なネットワークソリューション提供に付加価値をもたらすと確信しております。今後も製品提供に加え、評価や技術面でも協力し合い、パートナーシップを強化してまいります。

アライドテレシス株式会社のウェブサイト：<https://www.allied-telesis.co.jp/>

■自営無線ネットワーク設計構築支援について

https://www.hitachi-ite.co.jp/service/career/wireless_nw_constr/

■日立情報通信エンジニアリングについて

当社は、産業機器、医療機器、自動車関連、ロボティクス、IoT エッジ・クラウド構築、データ分析基盤などの分野で、ネットワークとデータ制御の受託開発とシステム構築、維持保守を行い、お客さまのビジネス拡大に貢献します。詳しくは、日立情報通信エンジニアリングのウェブサイト(<https://www.hitachi-ite.co.jp/>)をご覧ください。

■商標に関する表示

記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■お問い合わせ先

株式会社日立情報通信エンジニアリング

ネットワーキング事業部 キャリアネットワーク本部 キャリアインテグレーション部

〒220-6123 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2 丁目 3 番 3 号 クイーンズタワーB 23 階

お問い合わせフォーム：<https://www.hitachi-ite.co.jp/inquiry/newsrelease.html>

■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立情報通信エンジニアリング 経営戦略本部 ブランド・コミュニケーション部

〒220-6122 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2 丁目 3 番 3 号 クイーンズタワーB 22 階
お問い合わせフォーム：<https://www.hitachi-ite.co.jp/inquiry/newsrelease.html>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、
お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と
情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
